

株式会社 A D E K A

個人投資家向け会社説明会

2025年9月18日

証券コード：4401



1. 会社概要
2. ADEKAの強み
3. 成長戦略
4. 株主還元



▲ 本社ビルと尾久中央開発研究所の外観

会社概要

社名	株式会社 A D E K A
設立	1917年1月27日
本社所在地	東京都荒川区
上場市場	東証プライム（証券コード4401）
主要事業	化学品・食品・ライフサイエンス
グループ会社	世界21か国・地域
従業員	5,453名（連結）
売上高	4,071億円（連結）

※24年度実績



代表取締役社長兼社長執行役員

城 諾 秀 尊

経営理念



- 新しい潮流の変化に鋭敏であり続ける
アグレッシブな先進企業を目指す
- 世界とともに生きる

コーポレートスローガン

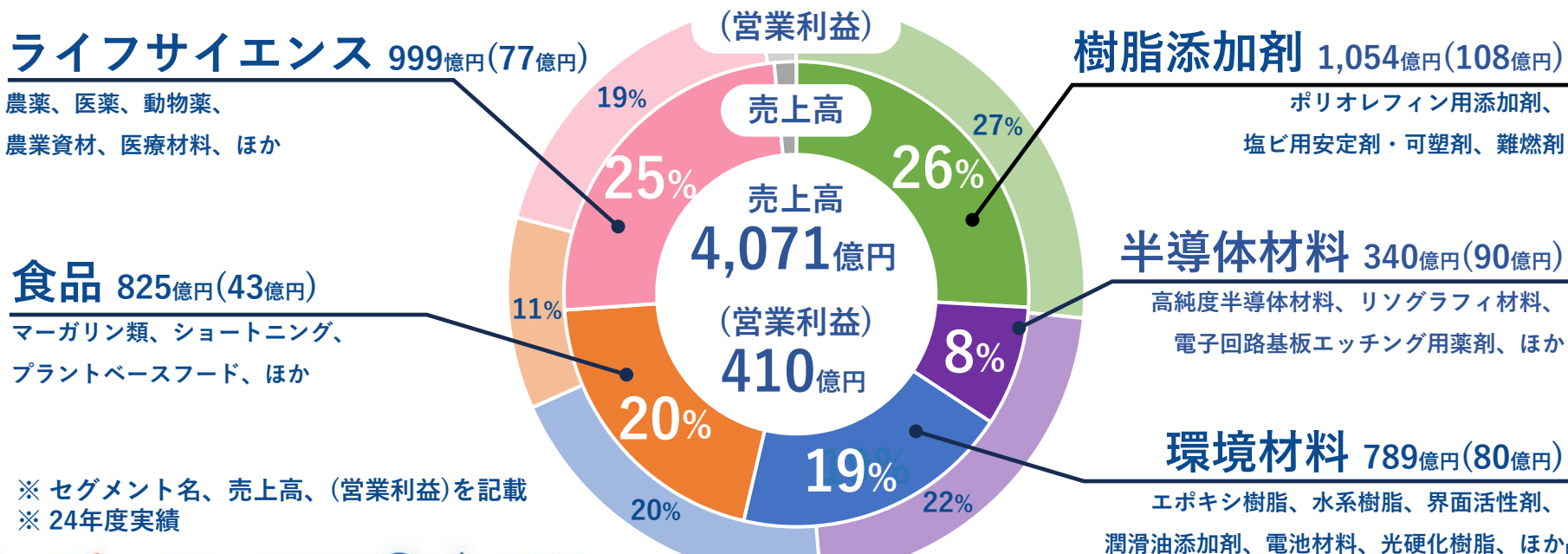
Add Goodness

すべてのものは、今より良くできる。

ADEKAの強み

1. 多角的な事業ポートフォリオ
2. 世界トップのニッチ素財
3. グローバル展開力

幅広い市場に展開

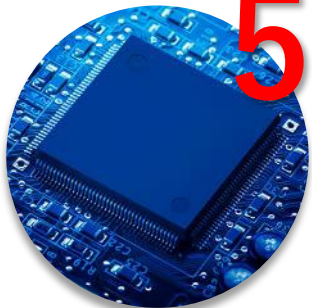


地味だけど、すごい。素財のアデカ

先端半導体向け
高誘電材料

世界シェア

50%超



エンジンオイル向け
潤滑油添加剤

国内新車採用率

100%



プラスチック向け
樹脂添加剤

世界シェア

No.2



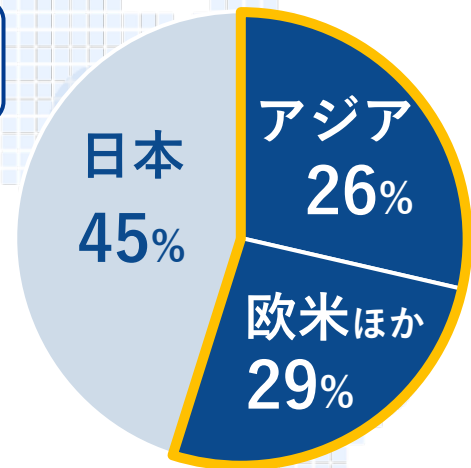
世界とともに生きる

連結子会社数

37社

海外売上高比率

54.9%



世界21の国と地域で、現地密着型の研究開発とテクニカルサポート

売上高

単位：億円

10年で

約 **2** 倍

過去最高更新

4,071

4,000

2,143

2,000

0

2014 2016 2018 2020 2022 2024 FY

営業利益

単位：億円

10年で

約 **3** 倍

過去最高更新

410

400

146

200

0

2014 2016 2018 2020 2022 2024 FY

成長戦略

中期経営計画『ADX 2026』

1. 位置付け
2. 経営指標
3. 稼ぐ力の強化『樹脂添加剤』 『半導体材料』

ADEKA VISION 2030

持続可能な社会と豊かなくらしに貢献する
Innovative Company

ADX 2026



▲ アデカグループ経営体系図

- 利益と効率性に重点を置き、**稼ぐ力**を高める3年間
- 成長戦略として**サステナビリティ**を推進し、
更なる**変革**を実行する3年間

『ADX 2026』経営指標

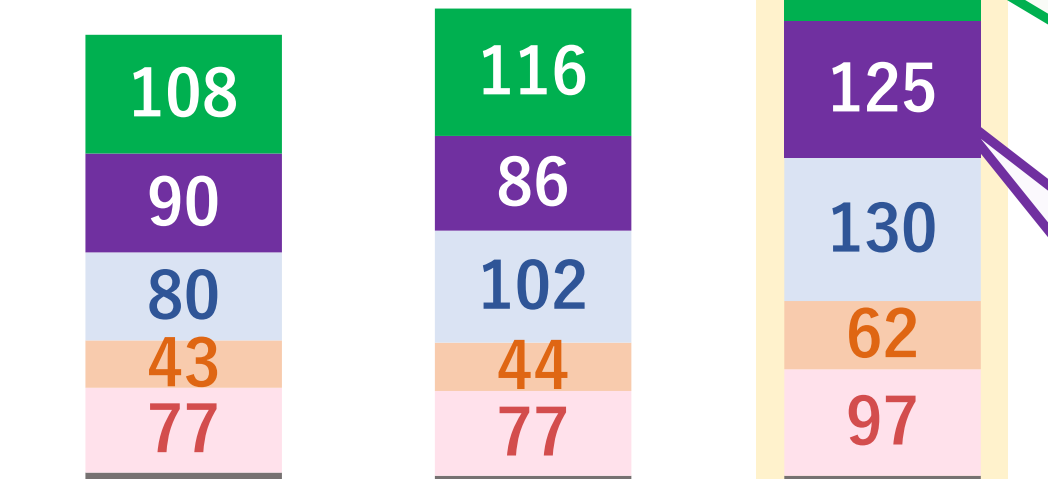
		FY2024 実績	FY2025 予想	FY2026 目標
財務指標	営業利益	410億円 (売上高 4,071億円)	430億円 (売上高 4,410億円)	530億円 (売上高 5,000億円)
	ROE	8.6%	8.8%	11.0%
	ROIC	9.1%	—	10.5%
サステナビリティ 指標	環境貢献製品売上高	868億円	—	1,150億円
	GHG排出量	213千t-CO2e	—	199千t-CO2e
	女性管理職比率	5.8% (単体)	—	6%以上 (単体)
設備投資額		186億円	200億円	750億円 (3カ年)
配当方針 (配当性向)		40.7%	40.1%	40%以上

『ADX 2026』稼ぐ力の強化

2026年度 経営指標

営業利益 **530**億円

樹脂添加剤
半導体材料
環境材料
食品
ライフサイエンス



FY2024 実績

FY2025 予想

FY2026 目標

樹脂添加剤
営業利益
100億円超
安定して
達成できる事業

半導体材料
収益の柱
として事業拡大

樹脂添加剤 | 成長牽引する革新的な素材

プラスチックに**世界最高***の**透明性**を付与

新規高性能透明化剤 “アデカトランスパレックス”

ガラスに見える？
でも、実はプラスチック！

TRANSPAREX™

アデカトランスパレックス™

圧倒的な透明性で、ポリプロピレンは新時代へ。

新規高性能透明化剤

2024年11月

米国・アジア圏を
皮切りに販売開始

グローバル市場で拡販

※ポリプロピレンの透明性を厚さ1mm試験片で測定（Haze値）。市場におけるこれまでの最高性能はHaze値：3.2。
トランスパレックスを添加したポリプロピレンはHaze値：2.2を実証。Haze値は値が低いほど透明。（外部検証機関による測定）

アデカトランスパレックスが生み出す価値

ポリスチレン
PET
(一般的な透明樹脂)

透明性

ポリプロピレン
+
トランスパレックス

両立

ポリプロピレン

耐熱性・耐薬品性
軽量化
環境負荷低減

透明・高性能*・リサイクル容易（負荷低減）なプラスチックを実現

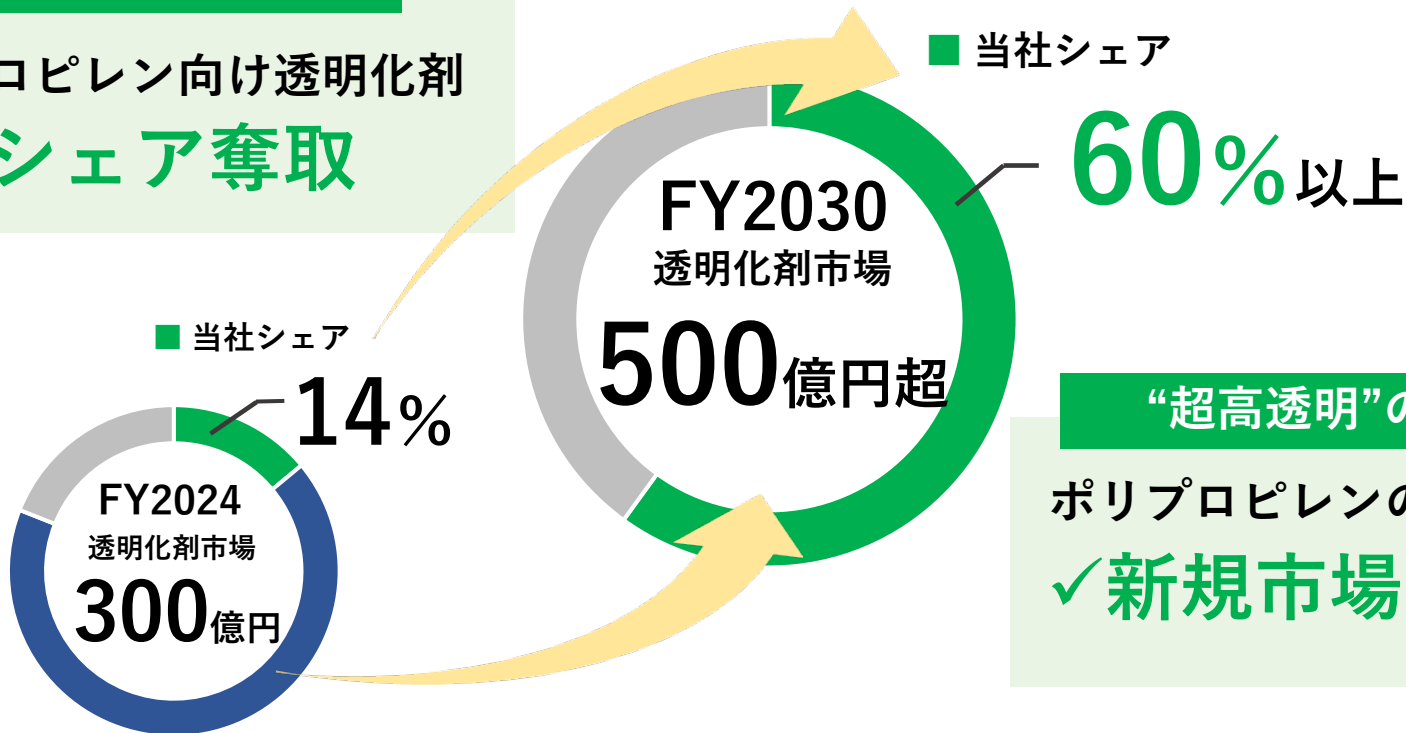
➡ 透明樹脂市場で「トランスパレックス」の普及浸透を狙う！

世界シェアNo.1 への挑戦

既存品を凌駕する、
圧倒的な透明性

ポリプロピレン向け透明化剤
✓シェア奪取

連結売上高 **300**億円、世界シェア**No.1**を目指す



“超高透明”の実現

ポリプロピレンの用途拡大
✓新規市場の獲得

透明素材の新たな可能性をひろげる

家電・化粧品容器ほか



食品容器

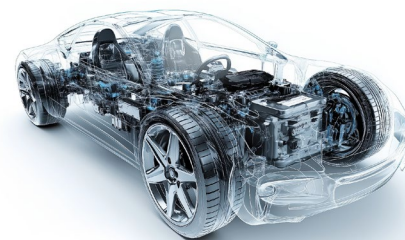


医療器具



幅広い分野で
市場開拓中

自動車部材



市場から前向きな反応

車のバンパー

無添加



トランスパレックス添加により光が透過！

添加



プラカップ

無添加



添加



お客様と 試作品 を作製中

生成AIの普及・拡大



半導体の進化

メモリ

HBM

ロジックIC

CPU
GPU NPU

半導体材料

使用される
材料の種類・量

UP

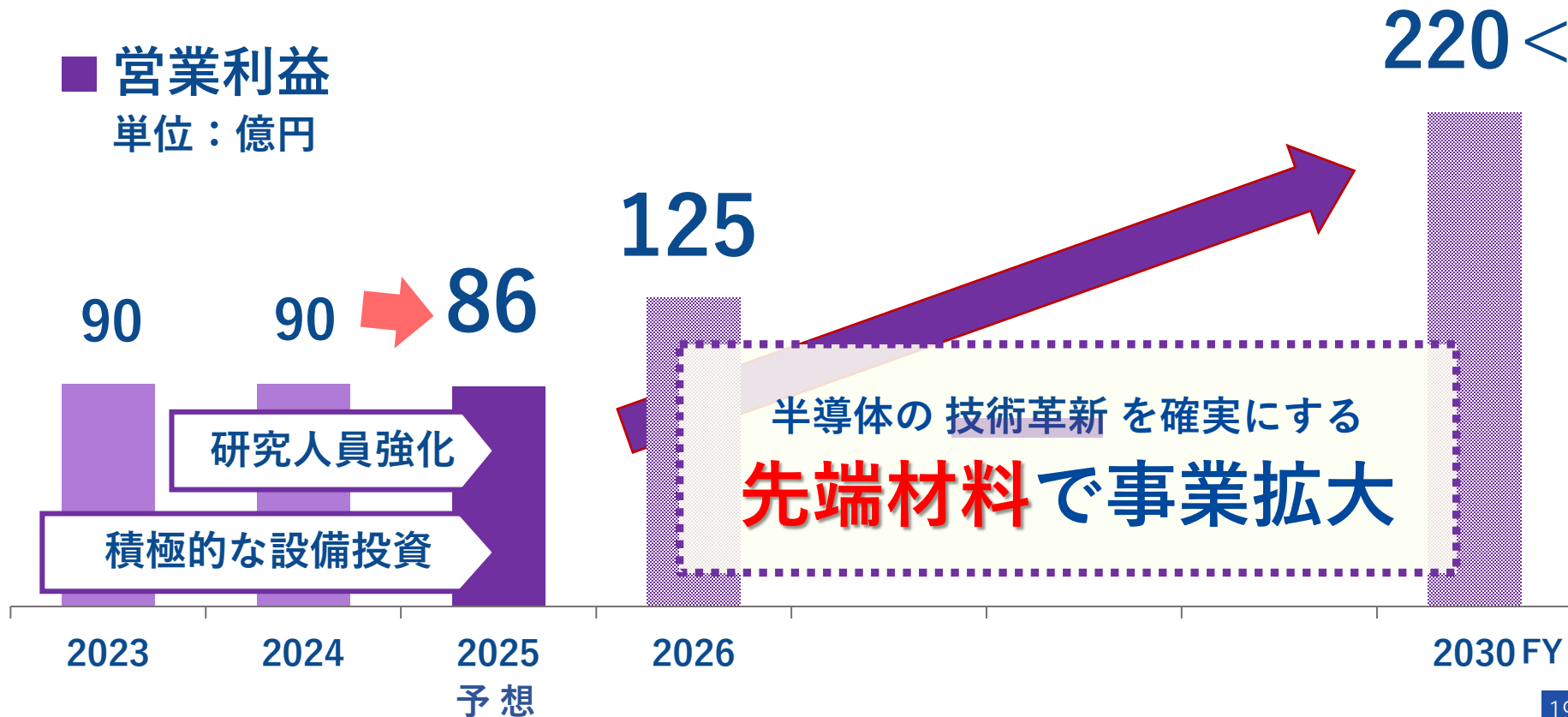
求められる
性能・品質

UP

経営資源を集中し“利益の拡大”

■ 営業利益

単位：億円



数世代先の先端材料を開発

先端メモリ

高誘電材料



先端ロジック

A L D材料



EUVレジスト




半導体リソグラフィ材料



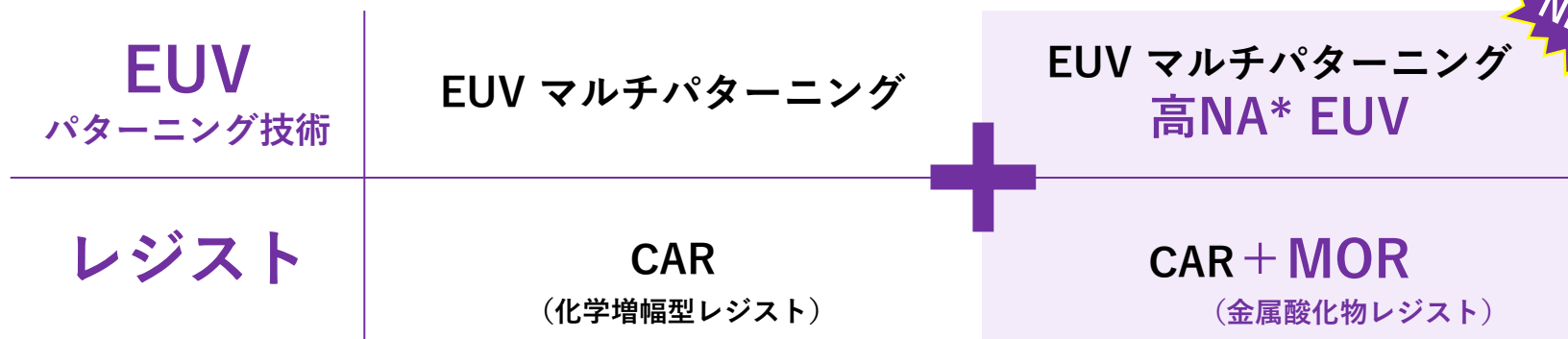
FY2025

半導体の世代交代が進み、
“**新製品**”の出荷がスタートする見通し

半導体 構造を変えて、微細化（高容量化・高集積化）を追求

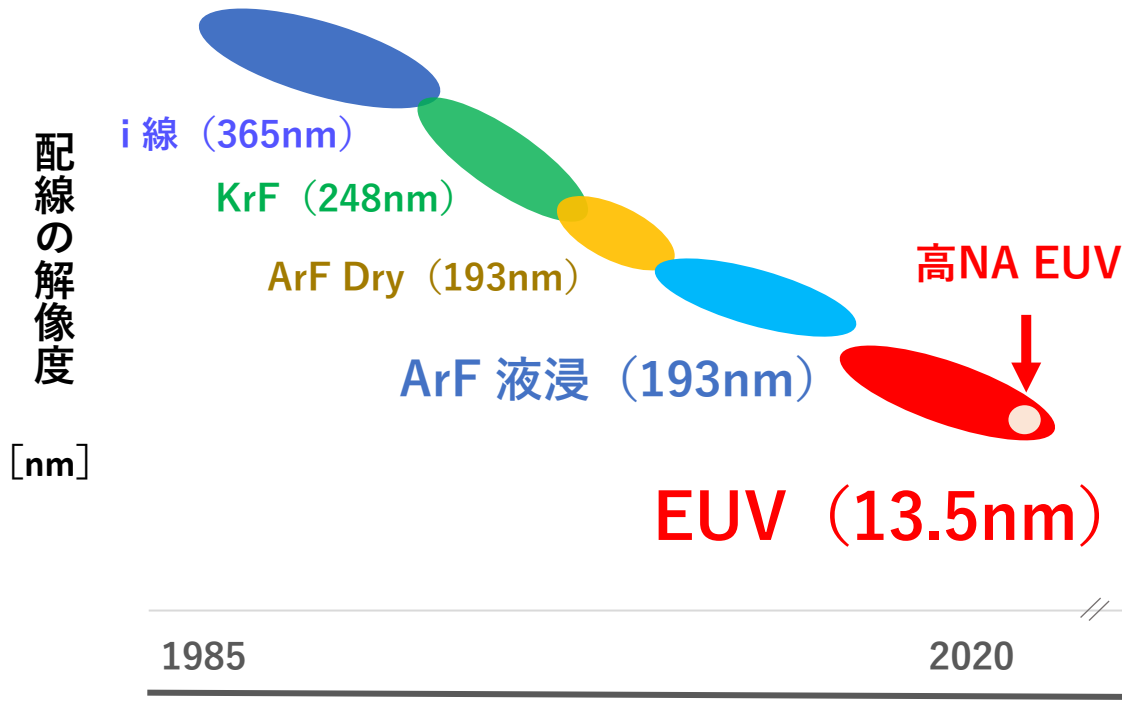
Year	2024-2025	2027-2028	2029~
Node	N2	A14	A10
Device			

● 半導体リソグラフィの技術も構造変化に対応して進化

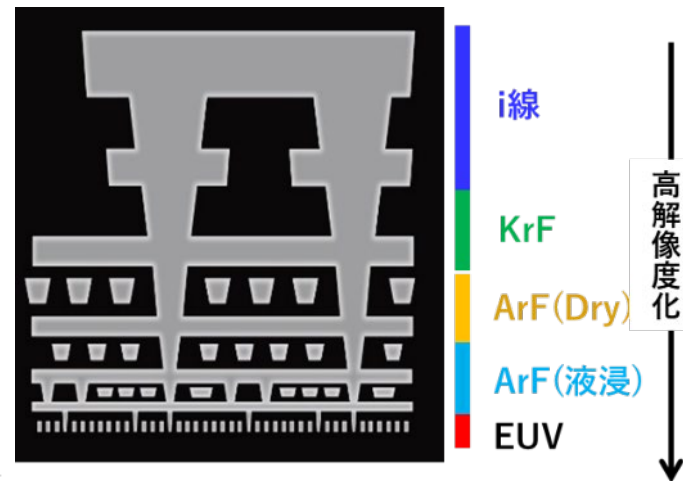


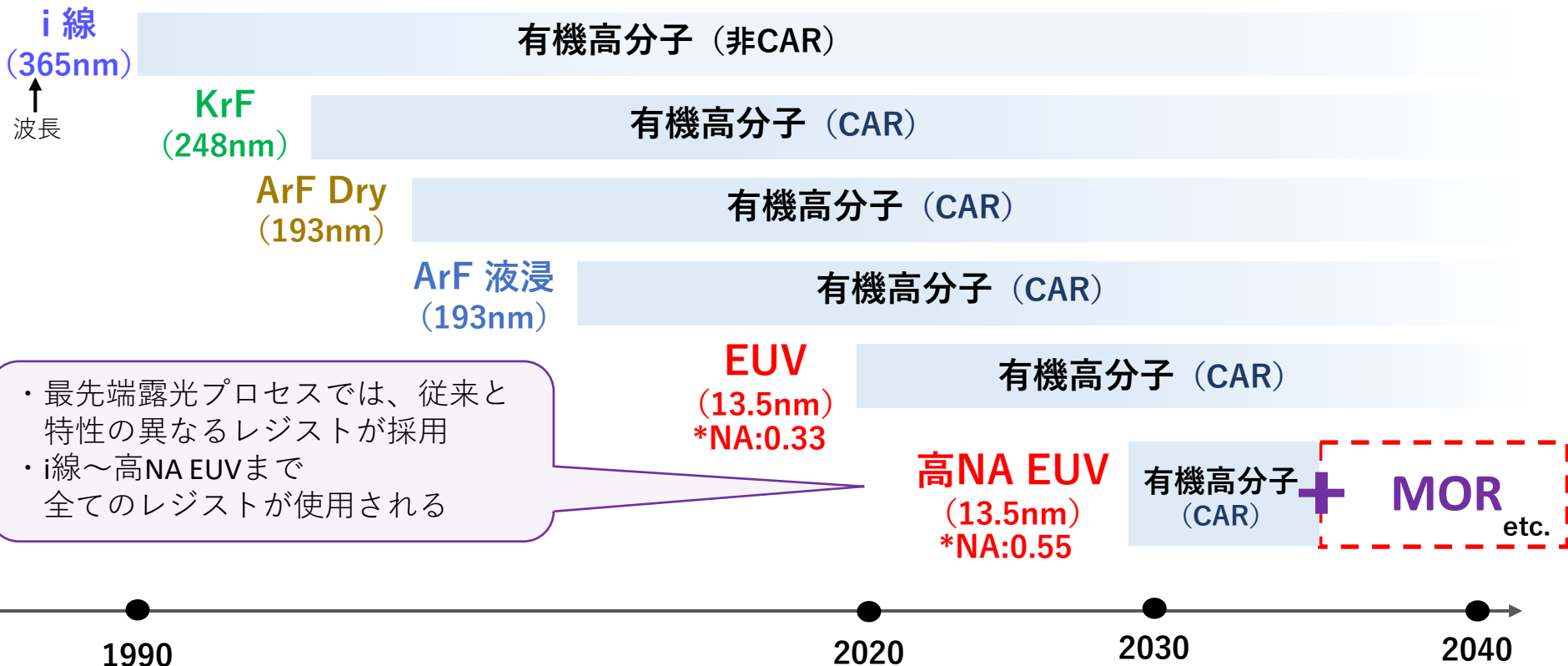
* NA：光の利用効率の指標となる開口数。高いほど露光の解像度が高まり微細なパターンを形成できる。

光源



▼ 半導体の断面図イメージ





・最先端露光プロセスでは、従来と特性の異なるレジストが採用
 ・i線～高NA EUVまで全てのレジストが使用される

ADEKAの技術

A L D材料（金属錯体の開発）

原子レベルの極めて薄い膜を形成

光酸発生剤

紫外線波長に反応し、微細な回路を描く

• • • etc.

様々な領域の技術・知見を結集

MOR材料の開発

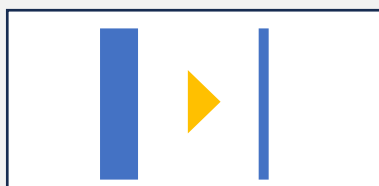
高感度

EUV吸収率が高い



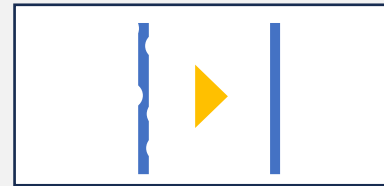
高精度

超微細な回路を形成



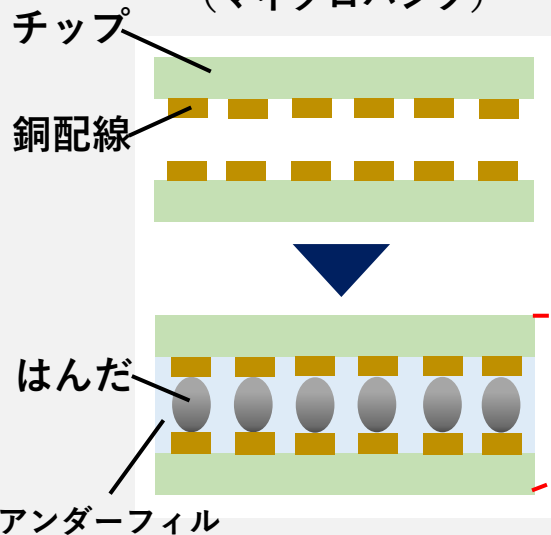
高解像度

欠陥・ばらつきへの解消

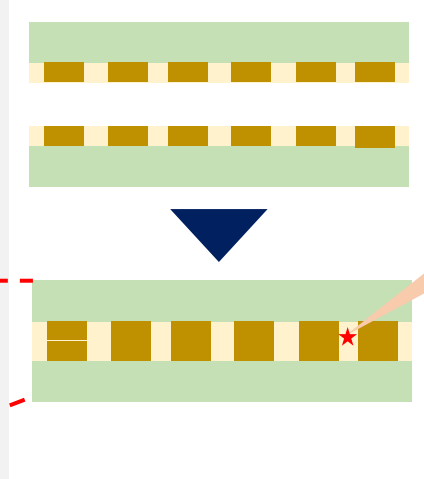


半導体パッケージの技術革新を担う新しい接合技術

現在～：2D～2.5D
(マイクロバンプ)



次世代：3D
(ハイブリッドボンディング)



銅配線同士をはんだで接続し
隙間をアンダーフィルで埋める

銅配線同士を直接接続できる

次世代材料(開発中)

- ・横浜国立大学と共同研究 (NEDO)
- ・当社の既存技術を応用

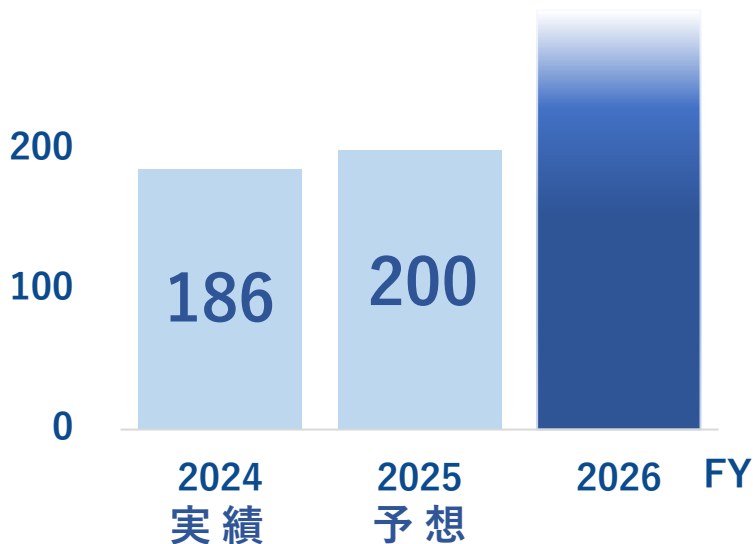
- ✓ 複雑化が進む後工程プロセスの負担を低減
- ✓ 従来より10分の1以上の省スペース化で高性能&省電力を実現

次世代メモリ/ロジックICの
高積層化/高集積化に貢献

設備投資計画

3カ年（合計）
750億円

単位：億円



半導体材料の
生産設備への投資

158億円

「新研究棟」建設
(埼玉県久喜市)

100億円超

最先端半導体
次世代モビリティ
など

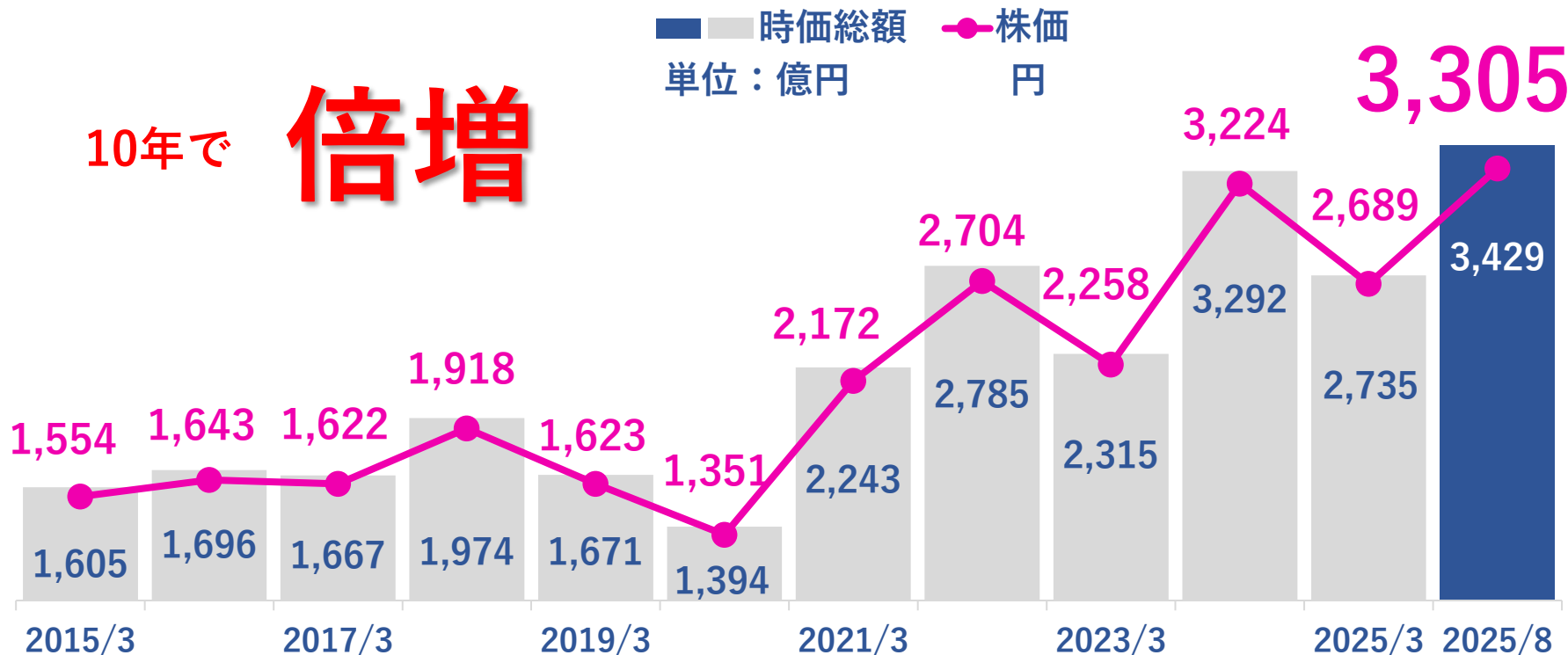


▲ 久喜地区開発研究所「新研究棟」完成予想図
(2026年春 完工予定)

株主還元

1. 時価総額と株価
2. 配当方針
3. 自己株式の取得・消却

時価総額と株価



時価総額、株価ともに3月末終値ベース（一部、2025年8月末終値ベース）

配当方針

『ADX 2026』

適切な還元を総合的に勘案し、安定配当の維持を基本とする

配当性向 **40% 以上**

17年連続 減配なし

折れ線グラフ：配当性向 (%)
棒グラフ：1株当たり配当金 (円)



～株主還元の上昇と株価水準の上昇を目指す～

取得価格の総額 (上限)

180億円

※ 自己資金

取得/消却株式の総数 (上限)

1,000万株

- 取得期間：2025年8月12日～2026年5月31日
- 消 却：2026年6月上旬 (予定)

地味だけど、すごい。素財の



ADEKA
Add Goodness

ご参考

投資家情報
(当社IRサイト)



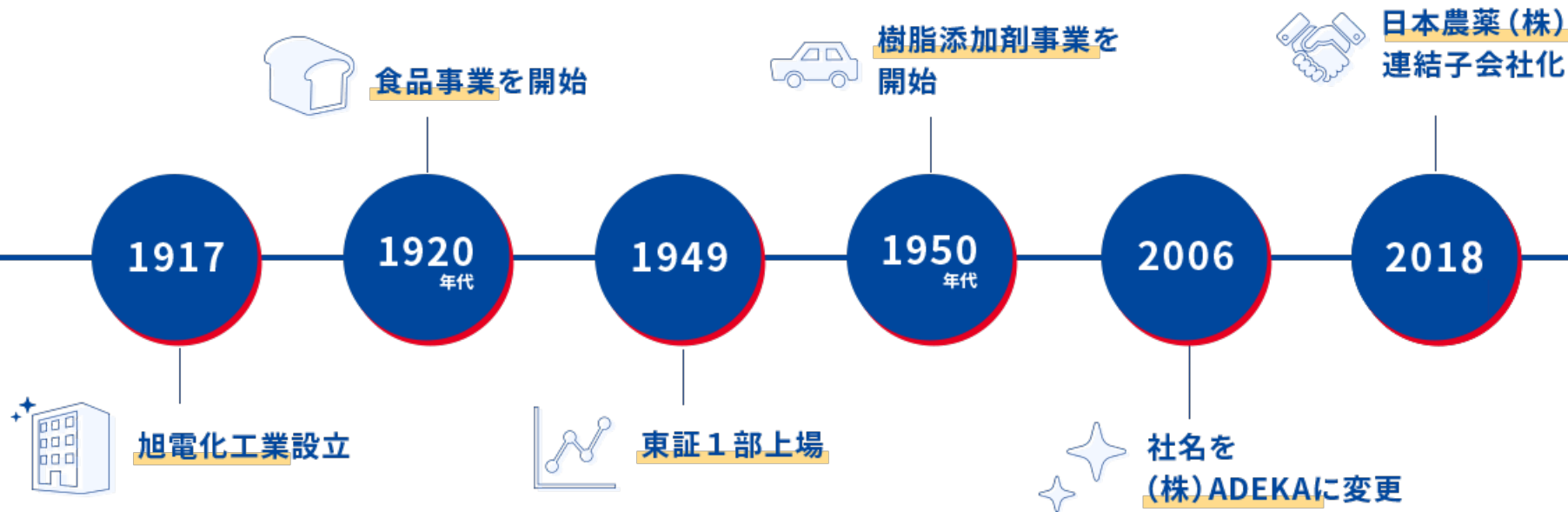
地味だけど、すごい。
素材のアデカ



 公式チャンネル



ADEKAのあゆみ



本資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。

用語の定義と解説

- ・ FYはFiscal Year (=年度)
- ・ 金額は億円未満を切り捨てて表示
- ・ 比率は小数点第2位を四捨五入
- ・ HBM：高帯域幅メモリ
- ・ GPU：画像処理に特化した処理装置
- ・ CPU：PCの中央処理装置
- ・ NPU：AI処理・機械学習に特化した処理装置
- ・ CAR：化学増幅型レジスト
- ・ MOR：金属酸化物レジスト